

年度末の休みには遊びの場、話せる場を求めて朝から幅広い年齢の参加者で賑わい、子供達企画のドッジボール大会・リフティング大会も盛り上がりを見せていました。

《今後》

参加者多数の時の遊具の設置や導線を考える事。受付の人の配置。プレーワーカーの動きやスタッフへの協力要請など新年度も随時考えていく必要があると思います。

引き続き、感染症対策、子どもの遊びの場、保護者が話し合える場になるよう居場所作りをしていきたいです。

★中央公園（毎月第1木曜 4月～12月・3月開催）

初めての方も多いため、公園で遊んでいる親子にプレーパークの説明をしました。「お子さんのタイミングでいいのでよければ遊びに来てください」と声を掛け、遊んでいると自然と集まり天気がいい日は未就園児親子の交流の場になっています。

放課後は中央小学校の子どもたちで賑わいます。子どもたちにも周知され、月1回の開催日を楽しみにしてくれています。保護者の交流の場にもなり、どんぐりの森へと参加者が繋がっています。

《今後》

午前中は常連参加者より新規親子がとても多いです。少しずつ常連親子が増えたらいいなと思います。常連が増えることで新規の親子にも繋がり、それぞれがつながる場になります。



★さとくらし公園（毎月第2木曜 4月～12月・3月開催）

午前中は乳幼児親子が開園時間と共に次々に訪れます。いつもの公園にない、出張プレーパークならではの泥遊びや水遊びなどのダイナミックな遊びも、汚れることは特に気にする様子もなく、おおらかに見守る保護者がとても印象的でした。保護者同士の交流も多くとてもいい雰囲気です。

午後は、放課後の子どもたちが多く遊びに来ます。南小と八木原小2つの小学校の子どもたちが遊びに来るこの土地ですが、ドッジボールや鬼ごっこなどで学年、学校関係なく一緒に遊んでいます。最後の片付けまで手伝ってくれる子どもが多く、プレーパークをみんなで作り上げていることを実感できる場所です。

《今後》

午前は、プレーパークを知らない親子への周知、遊びの大切さ素晴らしさを知ってもらえるよう努めていきたいです。午後は、木工の不慣れな子への配慮、人数が多いからこそ物や道具の管理もしっかりしていきたいです。また、2つの小学校どちらも巻き込んで遊びを展開していくことを課題としています。



★ことりの森（毎月第3木曜 放課後 通年）

コロナ禍の緊急事態宣言により5月の開催、流しそうめん、餅つきなどのイベントや例年開催されていた「くりっこサマースクール」も中止となったため参加人数は昨年度より減少しました。今年度から定着した栗山小学童の子ども達は木工やドッジボール、ロープ遊具や木登りなど普段経験出来ない遊びに夢中になって遊んでおり、子ども達からワクワク感が伝わってきました。今年度はサポーターが一人増え、学童ルームの先生も子ども達の遊びにはかけがえのない存在となっています。

《今後》

引き続きサポーターを一人でも多く増やすこと。学童ルームや地域の方と繋がるのが目標です。

★鷹の台プレーパーク（毎月第4木曜 4月～12月・3月）

放課後の子ども達で賑わっています。常連の子が多く遊び慣れているので、ロープ遊具を自ら使い次々に遊びを展開していきます。暖かい季節には、ダイナミックな水遊びが繰り広げられます。四街道こどもまちづくりプロジェクトでは地域との繋がりが多いため、地域の大人が木工や片付けなどの手伝いに参加し、スタッフとお話しに来てくれたりします。プレーパークが地域に受け入れられている気がしてすごく嬉しいです。

《今後》

サポーターを増やしていくことです。子ども達の遊びに興味を持ち、遊び場をサポートしてくれる地域の保護者の方が増えるよう声をかけていきたいです。そして、子どもの遊びへの理解が保護者を含め、地域全体に広がっていくといいなと思います。新年度、水遊びが好きなこの土地の子どもたちへ、川遊びを企画したいと思います。



吉岡散歩・川遊び

2) 子どもの育ちに関わる講演会・研修会の企画、実施事業

①プレーワーカー研修

- 6月 昨年の振り返り、緊急時の対応を確認、食中毒について研修
- 8月 中止
- 10月 ロープワーク研修
- 12月 発達と傾聴 傾聴
- 2月 ファシリテーション講座の振り返り

②千葉県冒険遊び場ネットワーク合同研修

- 7月 プレーパークについて
- 9月 リスクとハザード 危機管理

11月 子どもの発達

1月 遊び研究

- 1月 プレーパーク運営子どもの行動の「なぜ？」を知る①～行動と感覚
- 2月 子どもの行動の「なぜ？」を知る②～子どもの発達 対応編
- 3月 子どもの行動の「なぜ？」を知る③～感覚遊び だから必要な外遊び
- 3月 プレーパークの運営



講師：茂木厚子氏

講師：茂木厚子氏

講師：茂木厚子氏

3) 環境保全事業

①プレーパークの整備

プレーパーク内の整備及び、中学校の駐車場、皇産霊神社の田んぼの草刈りなど、スタッフの高久さん始めお父さんスタッフが一年を通して手入れをしています。お父さんスタッフの仲間が一人二人と増えています。



②やまなし「月見の里」の整備

月に2回、四街道市山梨地区の里山整備に協力しています。

2020年度は月見の里スタッフがどんぐりの森のプレーワーカー研修にも参加。

ロープワークを習得して月見の里でもロープ遊具設置などで活用していました。

4) 会報の発行及びホームページ等による普及啓発事業

パンフレットをリニューアルしました。「森だより」は3回発行。市内小学校に配布（4月号は学校休校中のため中止）。乳幼児イベント「もりのわ」の便りは2回発行。年次報告書を作成。ホームページ、Facebook、Instagram 随時発信。動画も多数配信しました。卒業、入学時にはお祝いのメッセージを市内小中学校へ届けました。



パンフレットリニューアル  
森だより  
Mori'sキッチン  
もりのわ  
ことりの森 案内  
吉岡散歩 案内



毎配信 #アイエブレ



ホームページ



Facebook フォロー-1459人



ぶらっと Twitter